

報告

放送大学・面接授業 「公開天文台で宇宙を感じよう」 ～ 新しいメディアで広がる宇宙教育 ～

小野 夏子☆（放送大学自然と環境コース学生）

1. はじめに

2011年12月に行われた放送大学の面接授業で天文台での実習をとまなう講義が実施されましたので受講して参りました。その時、講師の了解も得て講義内容をつだり^[1]しました。

今回の記事では、この時の体験を報告します。当日のTwitter^[2]でのつぶやきの記録はトゥギャッて^[3]ありますので、併せてご利用ください。



図1 面接授業の会場「かわべ天文公園」

2. 放送大学とは

みなさんは、放送大学をご存知でしょうか。よく「アナウンサー養成学校」とか「放送技術を学ぶ専大」と思っておられる方がありますが、違います。通信制大学の総称だと思っておられる方もありますが、それも違います。

放送大学は、テレビ・ラジオなどの放送で授業が受けられる大学の固有名称。遠隔教育の大学で、正規の通信制大学（文部科学省・総務省所管）です。

放送大学は、テレビやラジオで授業を視聴して学習します。「BS デジタル放送」「地上放送」「FM ラジオ」等で全国放送されています。

放送講義は無料で視聴できますし、教科書（放送大学では「印刷教材」と呼んでいます。）も書店で誰でも購入できます。もちろん、お金を払って学生になれば、学割などのメリットもあります。学生になって学ぶことの一番大きなメリットは、勉強の結果が「単位」という形で認定されることでしょう（試験を受けて一定の成績を修める事が必要ですが）。学士・修士の学位取得や各種の資格のための単位取得を目指しておられる方も多いようです。また、履修科目の質問に対して担当教授から直接返事を頂けるのも学生のメリットです。この他に多くの科目については、学生向けに放送授業のインターネット配信がありますので、放送を待たずに視聴できますし、各都道府県の学習センターやサテライトスペースを利用できます。

そして、今回ご紹介する「面接授業」も放送大学の学生となることで受講できる講座です。



図2 放送大学のWebページ
<http://www.ouj.ac.jp/>

3. 面接授業とは

面接授業とは、放送大学におけるスクーリングです。全国 57 カ所にある学習センターやサテライトスペースで、年間約 2,900 クラス以上の講座が開講されています。

放送授業では経験できない、実験・実習の授業も多数開講されています。また、単にリアルで授業が受けられるというだけでなく、開催される地域の特色を活かした講義も多数開設されます。そのため実に多様な内容となっています。

今回、ご紹介する放送大学和歌山学習センター企画の「公開天文台で宇宙を感じよう」は、和歌山県内の公開天文台「かわべ天文公園」を会場に開催されたものです。このように地域の施設を利用した講座も開講されるのです。

4. 面接授業「公開天文台で宇宙を感じよう」

2011 年 12 月 3 日・4 日の 2 日間、和歌山県にある「かわべ天文公園」を会場に行われた面接授業「公開天文台で宇宙を感じよう」。講師は、和歌山大学教授の富田晃彦先生、かわべ天文公園技術部員の上玉利剛先生、かわべ天文公園技術部員の古屋昌美先生です。内容は、富田先生による天文学の講義、天体望遠鏡を利用した実習、プラネタリウムの見学という施設をフル活用した講座となっています。

午後 1 時、担当講師の紹介から面接授業がスタートしました。二十数名の受講者は、老若男女・・・と言いたところですが、ご高齢の方が多くいます。受講者数は、宿泊施設のキャパによるものでしょう。

「せっかく天文台に来ての面接授業ですので、天文台を楽しんで頂きたい。全国の科学館や大学の先生など、横の連携もあって和歌

山大学とかわべ天文公園との連携についても見て頂きたい。」

「今から夜の天気心配ですね。晴れば、望遠鏡でいろいろご覧頂く予定です。」という富田先生の言葉でスタートしたこの講座を私は、Twitter でつだることにしました。



図3 面接授業「公開天文台で宇宙を感じよう」大きな望遠鏡を使つての実習も行われた。

5. Twitter? つだる?

Twitter とは、インターネットのサービスで、140 字以内のメッセージを発信するもの。日記的に書かれるブログとは異なり、Twitter は刹那的です。チャット（リアルタイムの文字通信）に似ていますが、特定の相手に向けて発信するのではなく、万人に公開するのが Twitter です。（お互いに読んでいれば公開チャットのような使い方もできます。）普段は、「今日も青空の広がる朝の東京・・・」「はやぶさ映画見に行きたいな！ いつ行こう?」「一番星、見つけた」などと他愛もないことを投稿している Twitter に、今日は講義内容を書き綴っていこうという訳です。

「つだる」とは、文字による実況中継を Twitter で行うことで、津田大介 (@tsuda) さんの名前がもとになっています。津田さんは、早稲田大学大学院政治学研究科非常勤講師などもされているジャーナリストで、

Twitter に関する著書もあります。津田さんが、Twitter を使用した文字での実況中継をされたことから、そのような行為を「津田る（つだる）」と呼ぶようになったようです。

なお、本講義をつだるにあたり、事前に講師の富田先生の御了解を頂いたことを申し添えます。

6. Twitter の彼方に・・・

当初は、自身の講義メモのつもりで Twitter に投稿しておりました。ただ、通常のつぶやきと区別できるように「#公開天文台で宇宙を感じよう」というハッシュタグ⁴をつけました。

ハッシュタグとは、Twitter の機能のひとつ。半角の「#」記号で始まる文字列を関連する内容の文章（ツイート）の中に入れることで、後から、まとめて読みだすことができるのです。

さて、Twitter に書きますと多くの人がご覧になります。インターネットで公開しているのですから当然ですね。

Twitter には、フォローといって「この人がつぶやいたことを読もう！」と登録する仕組みがあります。私のつぶやきをフォローして下さっている方は、星や宇宙が好きな方が多いです。（日頃から、そのような事を多くつぶやきますから....）また、Twitter では、つぶやきに対して返信（リツイート）が来ることがあります。



図4 面接授業「公開天文台で宇宙を感じよう」富田先生の天文学講義を最前列でつだる。



図5 面接授業「公開天文台で宇宙を感じよう」2日目の午前には「太陽観測」を行う。

今回、講義内容を書き取ったものを Twitter に流しました。講義内容は天文学ですから美しい天体写真も多数登場するのですが、私としては、文字起こしが精いっぱいです。天体の画像を UP するところまでは手が回りません。すると、リツイートで天体写真を UP してくださる方があるではないですか。

文字だけであった私の講義メモが一気に華やかになったことは言うまでもありません。天体写真を UP して下さったのは、アマチュア天文家の方で、特に放送大学の学生という訳ではありません。私のつぶやきにあわせてご自身の作品を公開して下さいました。

7. Togetter でまとめた・・・

天体観測実習をつだることはできませんでしたが、初日、二日目と行われた天文学の講義を Twitter に流しました。そして、これからのつぶやきを後からまとめて読めるようにトゥギャリ⁵しました。

Twitter に流れている「つぶやき」にはいろいろな内容のものがごちゃ混ぜになっています。その中から特定のテーマに関連する「つぶやき」を抜出してまとめ、表示させるのが、「Togetter（トゥギャッター）⁶」というサ

ービスです。この Togetter を使って(または、Togetter の様な感じに) まとめを作ることを「トゥギャる」と言っています。

今回の面接授業では、初日と2日目の天文学の講義をそれぞれ分けてトゥギャりました。まとめでは、私自身が講義でメモしたことの他に Twitter でつぶやきをご覧になっておられた方のコメントやご提供頂いた天体写真もあわせて見られるようにしてあります。

8. おわりに

いろいろ便利な世の中になったものです。

今回は、「放送大学での講義紹介」「公開天文台の利用・活用方法の一例」という報告と共に「Twitter などの新しいメディアを利用した教育普及への話題提供」としてご紹介させて頂きました。

耳慣れない用語が多数登場したことをお詫び申し上げます。末尾に用語集を付けたので、ご利用下さい。

みなさまの参考になれば、幸いです。

(追伸:この3月で無事、放送大学卒業です。

ありがとうございました。)

<写真提供>

放送大学和歌山学習センター

◎関連 Web ページ

★放送大学

<http://www.ouj.ac.jp/>

★Twitter

<https://twitter.com/>

★Togetter 放送大学面接授業

「公開天文台で宇宙を感じよう」初日

<http://togetter.com/li/222693>

★Togetter 放送大学面接授業

「公開天文台で宇宙を感じよう」2日目

<http://togetter.com/li/223371>

<用語解説>

[1] つだる

Twitter を使った文字による実況中継。津田大介氏 (@tsuda) の名前が語源。津田氏がたびたび Twitter で、文章実況中継を行ったことに由来する。

[2] Twitter (ツイッター)

140 字以内のメッセージ(つぶやき=ツイート)を発信するインターネットのサービス。リアルタイムの情報が飛び交っている。発信されたつぶやきは、特定個人宛ではなく万人に公開される。

[3] トゥギャる

Togetter(または、Togetter のような形式で)Twiterno 発言のまとめを作ること。

[4] ハッシュタグ

Twitter の機能の一つ。半角の「#」記号で始まる文字列に関連する「つぶやき」の中に入れる(発信者が意図的にハッシュタグを入れてつぶやく)ことで、後からまとめて読みだすことができる。

[5] Togetter (トゥギャッター)

Twitter に投稿された「つぶやきから特定のテーマに関連するものなどを抜き出してまとめて表示させるサービス。



小野 夏子☆

Twitter: @PlanetaryNatuko

(写真は Twitter で使用しているアイコン)